

【開催報告】

東京キャピタルマネジメントが「不動産ファンドフォーラム 2026」に出展 ～プロパティマネジメントを通じた価値創造の取り組みを紹介～

東京キャピタルマネジメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：木村 光男）は、2026年3月3日（火）に開催された「不動産ファンドフォーラム 2026」に出展したことをお知らせいたします。



不動産ファンドフォーラム2026 当日の出展内容

不動産ファンドフォーラムは、『月刊プロパティマネジメント』を発刊する総合ユニコム株式会社が主催し、不動産ファンドの価値創造や投資機会について専門的な議論を行うフォーラムです。今回は投資戦略における「有望な機会」「注目の資産」「有力なパートナー」をテーマに講演が行われ、AM会社、PM会社、デベロッパー、仲介会社など、計137社198名が参加しました。

当社は協賛企業としてブース出展を行い、プロパティマネジメント事業を中心としたサービス内容や、不動産価値創造などの取り組みについて紹介しました。



当日の様子

東京キャピタルマネジメントの取り組み

当社では、維持管理に留まらず「価値創造」をテーマとし、不動産資産に+αの付加価値をつける取り組みを推進中です。既存物件のセットアップオフィス化や、ファサード・EVホール・水回りなど共用部の改修を行い、利用者の利便性やビルグレードを高めるなど、物件の競争力向上と賃料水準改善による収益向上に繋がっています。また物件の用途や立地、周辺の賃貸市場を踏まえた運営方針を立て、リーシング計画や改修内容に反映させています。今後もさらに不動産資産価値の向上と差別化を図る取り組みに邁進してまいります。

「価値創造」への取り組み

・既存案件のセットアップオフィス化

オフィスビルでは、原状回復時にスケルトン化するのではなく、デザイン性やコンセプトを持たせた「セットアップオフィス」にすることで、早期成約と差別化及び物件価値の向上を図っています。

・共用部等のバリューアップ

陳腐化が進む共用部（ファサード、EVホール、水回り等）を改修することで、ビルグレードの向上とテナント満足度を高めることで、早期成約と賃料向上を目指す取り組みを行っています。

会社概要

社名 : 東京キャピタルマネジメント株式会社

所在地 : 東京都港区西新橋1丁目14番2号 新橋SYビル9F

設立 : 2007年1月24日

代表者 : 代表取締役社長 木村 光男

資本金 : 1億円

事業内容 : アセットマネジメント (AM) 業務、プロパティマネジメント (PM) 業務、不動産経営コンサルティング業務
コンストラクションマネジメント業務、テナント仲介業務他、貸し会議室運営業務、駐車場運営業務

URL : <https://www.tokyo-capital.com/>